

新ビジネスへの挑戦

住まいプランニング
2015.1.30 (金)

プロフィール



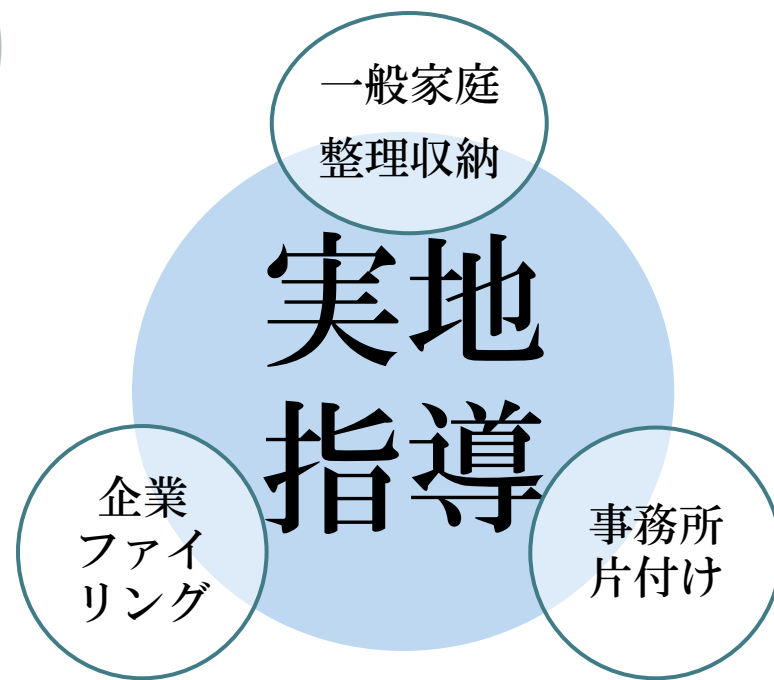
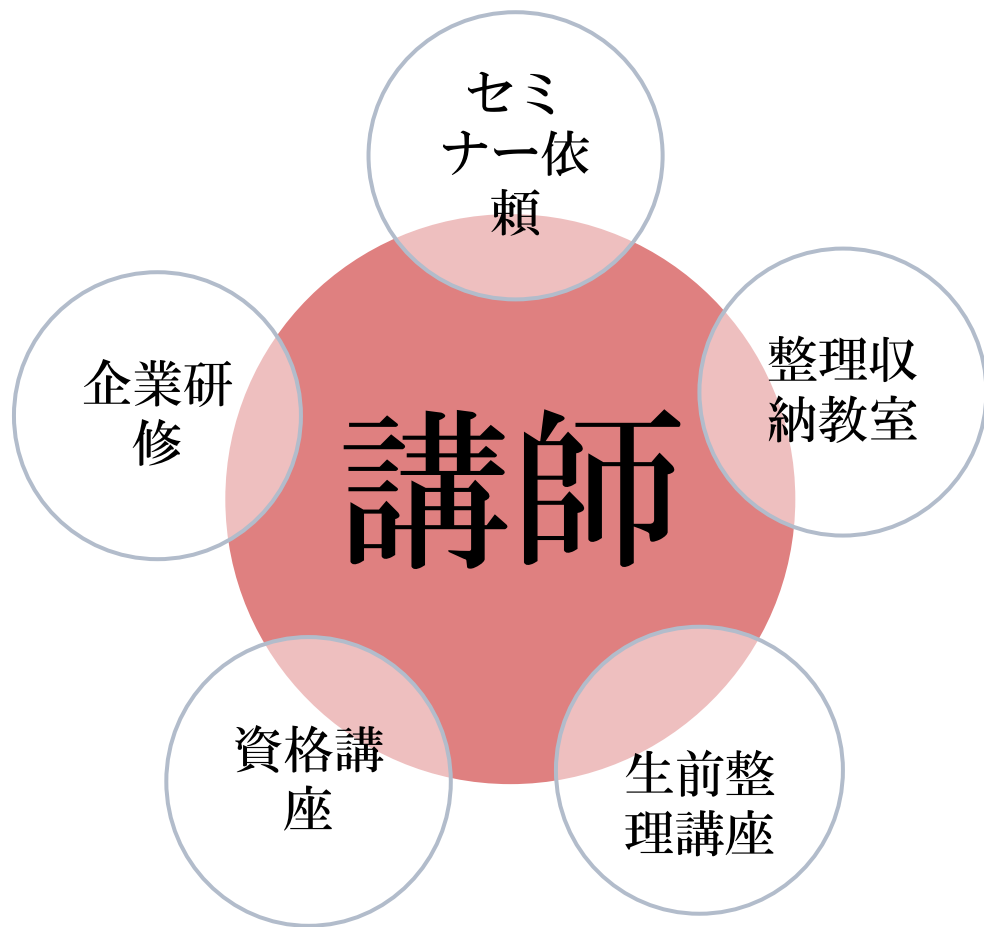
長野県諏訪市出身

2011年10月起業 住まいプランニング代表
藤森 妙子

学校教育、英語教育の仕事に携わり、家庭教育に興味を持つ。専門的な整理収納を学び独立。

現在、長野県内外にて整理収納サービスを展開。また諏訪市内で整理収納教室を開講。

県内唯一整理ing 加盟店として生前整理を広めている。



■2014年実績

講師依頼

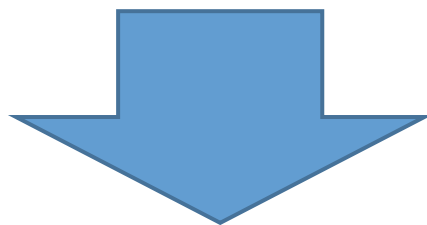
- 3月 相続協会 生前整理セミナー
- 4月 企業向けファイリングセミナー
綿半リフォーム 松本店 「美しい収納セミナー」
- 7月 東京日本橋三越 『クローゼットの整理収納』
その他 県内市町村公民館講座

メディア取材依頼

- 6月 テレビ信州「ゆうがたGet！」取材・撮影協力
- 8月 信濃毎日新聞「週刊まつもと」特集スタート
- 11月 SBC信越放送「3時は！ららら」取材・撮影協力

新しいビジネスへの挑戦！

- ①宿題をしない子供にストレスを抱える母親達
- ②宿題ができなかったと言い訳する子供達



学習環境整備！！

家事に悩む女性達

昔から女性であれば家事はできて当たり前と言われてきました。

結婚前には「花嫁修業」と言われ、料理、裁縫、着付け、茶道、華道など必要な家事や教養を学び嫁ぎました。

ところが現代は働く女性が増え、家事の基本を学ぶ機会もなく新しい生活が始まり、家族が増え、気がつけば家の中はモノで溢れています。

一年中洗濯物は部屋干しは普通。。

でも、これではいけないと長年悩み続けている女性は想像以上にいるのが現実です。

実例 リビングルーム



実例：キッチン

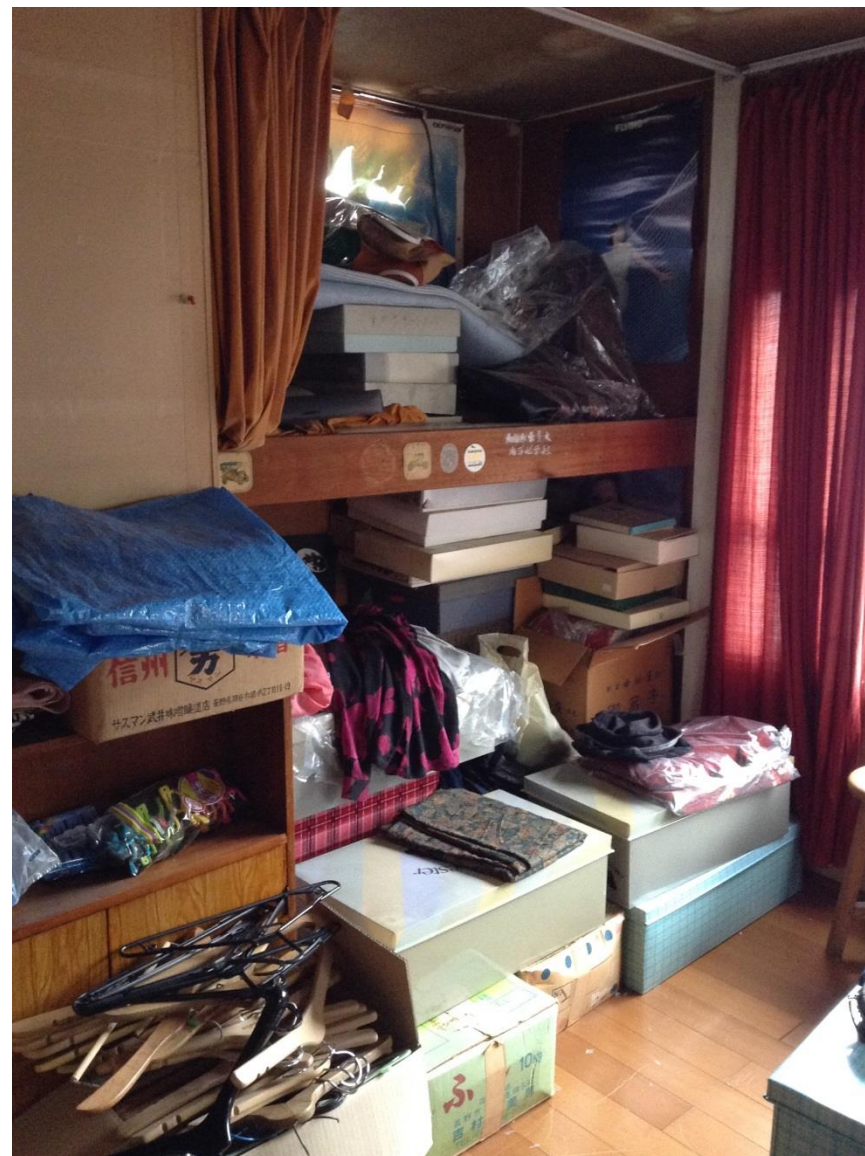


家族だけではどうにもならない現実

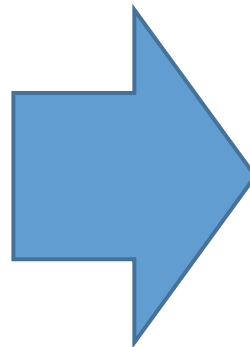
散らかった部屋を一時的に片付けることはできます。でも、数日後にはまた戻ってしまうことがよくあります。これは、今家族の中で起きている問題と向き合っていないからです。

- ◎ランドセルを片付けない子供
- ◎読み終わった新聞をたたまない夫
- ◎必要以上に食材を買い込む祖母
- ◎便利グッズをすぐに買ってしまいう妻

実例 1 80代女性 衣装部屋



作業写真



お客様の声

◇必要以上に物を買わなくなりました。

◇以前は探し物ばかりしていましたが、必要な時にすぐに取り出すことができ、時間に余裕がうまれました。

◇夫婦のコミュニケーションが増え、一緒に片付けができるようになりました。

◇子供の成長に合わせて必要な物を選べるようになりました。

◇自分にとって大切な物が見えてきました。

今後の活動



企業に活かせる整理収納の技術

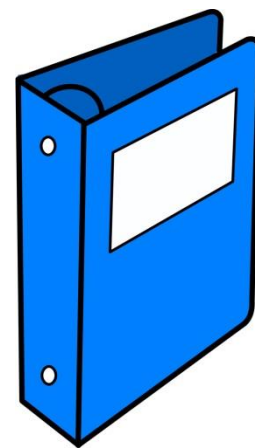
社内にはたくさんの書類が保管されています。それぞれが何のためにあるのかを理解しているかで作業効率が上がり、不要文書がなくなります。個人情報の漏えいは企業にとっては大きな損失です。

ファイリングシステム導入を会社全体で行うことが維持管理につながります。

まずは現状をチェックしてみませんか？

書類保管チェック！

- 探し物に時間がかかる
- 書類がどんどん増えていく
- 机のまわりがすぐに散らかる
- 心配で書類が捨てられない
- いつまで残すかわからない
- 担当者でないとどこにあるかわからない



2つ以上のついた方は是非見直しをオススメします

ご傾聴ありがとうございました！